

大学・短大等における学生ボランティア活動支援連絡会

「学生ボランティア活動の価値を再発見」

～活動を通じた学生の成長が見える化する～

学生のボランティア活動は、普段の学生生活では体験できない経験やさまざまな人と出会うことで成長できる貴重な機会になっています。ボランティア活動に参加することで学生は成長し、その経験を言語化する。その意味や意義を示していくためには、ボランティアコーディネータなどボランティア活動を支援する側の働きかけは重要です。基調講演では福祉教育に関わってきた視点から授業ではないボランティアに評価は必要なのか、などお話いただき、学生と一緒にプログラムを考える機会にしたいと思います。

2025年12月14日（日）
13時30分～17時00分

東京ボランティア・
市民活動センター会議室

参加費無料

※先着順・40名定員

申し込みは
HPから



内容

【基調講演】

山田一隆さん（東海大学文理融合学部教授）

【ワーク】

「地域ニーズ×学生ボランティア～プログラム作りを通して考える～」



対象

大学関係者

ボランティア団体のリーダー
として活動している学生

社会福祉協議会や
ボランティアセンター

主催：東京ボランティア・市民活動センター

共催：東京都 生活文化局

協力：関東地区大学ボランティアセンターネットワーク



03-3235-1171



shimin@tvac.or.jp



<https://www.tvac.or.jp/>

■プログラム詳細

「学生ボランティア活動の価値を再発見」 ～活動を通じた学生の成長を見える化する～

【開会挨拶・趣旨説明】

【基調講演】

山田一隆さん（東海大学文理融合学部地域社会学科・教授）

ボランティア活動を通じた学生の学びと成長を言語化することの意味や意義は何か、そもそもボランティア活動に評価は必要なのか、をめぐって、福祉教育に関わってきた視点からお話しいたします。

【グループワーク】

「地域ニーズ×学生ボランティア～プログラム作りを通して考える～」

★今ホットなテーマから、1つ選んでそれをもとにボランティアプログラムを作り投票します。
活動先のニーズや学生の学びをふくめてプログラムづくりをしてみませんか？

【まとめ】

■会場

東京ボランティア・市民活動センター会議室（最寄り駅：飯田橋駅）

■対象

- ・大学ボランティアセンターの運営にかかわるスタッフ、教職員、学生スタッフ
- ・ボランティア活動支援を検討している大学・短大のスタッフ、教職員
- ・ボランティア活動推進機関（社会福祉協議会、ボランティアセンター等）の関係者
- ・ボランティア団体のリーダーとして活動している学生

■お申込み

下記ホームページまたはQRコードよりお申込みください。

<https://www.tvac.or.jp/news/51106>



■問合せ先

東京ボランティア・市民活動センター（加藤・榎本）

〒162-0823 東京都新宿区神楽河岸1-1

セントラルプラザ10階

TEL 03-3235-1171

MAIL shimin@tvac.or.jp

HP <https://www.tvac.or.jp/>

